

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36301	ネイルアート I (ベーシック編) Nail Art I (Basic)	内田 直子	専門	1	選択	1・2年 前期

科目の概要

ネイルケアやネイルカラーの塗り方について基本を身につける。
 色々なフラットアートの方法を知る。
 ジェルネイルでは基礎知識を理解したうえで、ネイルチップや自爪にアートができるようにテクニックを修得する。
 ネイルチップに作品を制作して提出する。

学修内容	到達目標
① ネイルアートについて基本的な知識を理解する。 ② ネイルケアの方法を知る。 ③ オリジナルデザインの作品を制作する。 ④ ジェルネイルの施術方法を理解する。	① アート方法を覚えて自分で作品が作れるようになる。 ② ネイルケア方法を覚え、ダメージのないネイルにしていけることができる。 ③ イメージしたデザインを作品として完成させることができる。 ④ 表面にツヤがあり、凸凹のないジェルネイルに仕上げる事ができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	自分からネイルの技術を身につけようと授業に取り組むことができる。
	働きかけ力	
考え抜く力	実行力	苦手な課題に対してもあきらめずに作品の完成を目指し、何度もチャレンジすることができる。
	課題発見力	作品を完成させるために自分がより努力しなければいけないアート課題等を見極めることができる。
	計画力	
チームで働く力	創造力	自分でイメージしたネイルアートのデザインを作品として知識・技術を活かし自由な発想で考え表現できる。
	発信力	デザインのアイデアを出し合い作品に表現できる。
	傾聴力	作品制作に向けて周囲からのアドバイスや意見を取り入れることや参考にすることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席・遅刻・私語・忘れ物などをせず授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト: 使用しない。プリントを適宜配布する。
 道具: ジェルブラシを注文する場合は1本 820円。マニキュアなどの道具等は各自で準備する。
 材料費: 500～1000円程度徴収の予定。
 参考文献: なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連: なし
 資格との関連: なし

学修上の助言	受講生とのルール
配布プリントやノートに授業中の説明やポイントとなるところを自分なりにまとめておくことと良い。 授業の時間以外にもネイルのデザインや色使いなど、参考になりそうな雑誌や写真をみるようにすると良い。	作品の提出期限は必ず守ること。 授業に必要なものはすべてカバンにしまっておくこと。 欠席・遅刻・早退等は連絡する。授業中は無断で入退室しないこと。

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品	90	①	✓	作品の完成度が特に高くデザイン、色使いともに工夫が見られる:90点
		②	✓	作品の完成度が高く、デザインに工夫が見られる:80点
		③	✓	指定のアート方法が使われ丁寧に作品が完成している:70点
		④	✓	作品は完成しているが、丁寧さや工夫に努力が必要:60点
社会人基礎力 (学修態度)	10	①		(規律性)
		②		・学修意欲欠如、道具など忘れ物が多い、作品の提出期限を守れない場合はマイナス評価とする。
		③		(主体性)
		④		・積極的に技術を身に付けようとしている。 (実行力) ・授業で行うアート課題を完成させようと取り組むことができている。 (課題発見力) ・自分が苦手なアート課題を把握することができ、練習に取り組むことができる。 (創造力) ・オリジナルのデザインを考えることができている (発信力) ・作品のテーマやイメージを見た人に伝わりやすく表現することができている。
その他				
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
<p>作品のベースカラーの塗り方にムラがなくツヤのある仕上がりになっている。アート部分の面積がネイルチップ全体の2/3以上を占めており、細かい部分まで滲まず仕上がっている。</p> <p>上記内容に加え作品の色使いに優れ、デザインにオリジナルの工夫が見られる場合はK(秀)とする。</p>	<p>C(可)の目安であるアートの手順を理解するだけでなく、ベースカラーに塗り残しがなく授業で学んだ基本のアートができている。アート部分の面積がネイルチップ全体の3/1以上を占めている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	授業で使用するネイル道具、材料の名称と用途について学ぶ。	講義	ネイル道具の名称と用途を説明できる。	(復習)次回までにアートに必要な道具の準備と道具の名称を覚えておく。	90	主体性 規律性
2週 /	ファイリング、バフイングで爪の整え方から、キューティクルケアを学ぶ。	講義 実習	爪の長さ、形が正しく整えられる。	(復習)授業で行ったネイルケアの方法と手順をノートにまとめる。	90	主体性 規律性
3週 /	爪の構造、爪の病気の説明とハンドマッサージとカラーリングの方法を学ぶ。	講義 実習	ハンドマッサージとカラーリングの手順を説明できる。	(復習)マッサージの手順をまとめておく。カラーリングの練習をする。	90	主体性 規律性
4週 /	ウォーターマーブルのアート方法を学ぶ。	講義 実習	アートの手順を覚え、ウォーターマーブルの作品を作ることができる。	(復習)授業で学んだアート方法の手順とコツをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力
5週 /	グラデーションアート、スポンジアート、ドットアートの方法を学ぶ。	講義 実習	授業で行った3種類のアートの手順を覚え、それぞれのアート作品を作ることができる。	(復習)授業で学んだアート方法の手順とコツをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力 傾聴力
6週 /	ストーンアート、フレンチアート、マーブルアート、ピーコックアートの方法を学ぶ。	講義 実習	授業で行った4種類のアートの手順を覚え、それぞれのアート作品を作ることができる。	(復習)授業で学んだアート方法の手順とコツをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力 傾聴力
7週 /	前回までの授業で学んだアート方法を使い、提出作品の制作をする。	実習	5種類以上のアート方法を使い提出作品の制作を進めることができている。	(予習)提出作品のデザインを決め、作品に使用する材料の準備をしておく。	90	発信力 創造力 課題発見力
8週 /	前回の授業に続き、提出作品の制作をする。	実習	5種類以上のアート方法を使い提出作品を完成させることができる。	(予習)作品制作が遅れている場合は、作業を進めておく。	90	発信力 創造力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	ジェルネイルについて、強度、種類、道具、材料の名称と用途について学ぶ。	講義 実習	道具、材料の名称と用途を覚え説明することができる。	(予習)授業に必要な道具の準備をしておく。 (復習)道具、材料の名称と用途をノートにまとめておく。	90	主体性 規律性
10週 /	プレパレーション(下準備)の手順、ブラシワーク、ジェルの塗り方を学ぶ。	講義 実習	ジェルネイルの作業手順を説明できる。	(復習)プレパレーション、ブラシワークの手順をノートにまとめておく。	90	主体性 規律性
11週 /	ジェルを均等な厚さに塗ることができるようにするためのカラーリング練習を行う。	講義 実習	カラージェルを均等な厚みで塗ることができる。	(復習)ジェルの塗り方の手順をノートにまとめておく。	90	主体性 規律性
12週 /	ジェルによるグラデーション、ストーンアートの方法を学ぶ。	講義 実習	授業で行った2種類のアート方法を使い作品を作ることができる。	(復習)授業で学んだアート方法の手順とコツをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力
13週 /	ジェルによるマールアート、ピーコックアートの方法を学ぶ。	講義 実習	授業で行った2種類のアート方法を使い作品を作ることができる。	(復習)授業で学んだアート方法の手順とコツをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力
14週 /	フローター(自爪に長さを足さずにジェルを塗る方法)とジェルのオフの方法を学ぶ。	講義 実習	フローターとオフの手順を覚える。	(復習)フローターとオフの手順をノートにまとめておく。	90	主体性 実行力
15週 /	自爪やネイルチップにジェルアートを行う。 (相モデルでの施術も可)	実習	今までの授業で練習したアートを作品として仕上げられる。	(予習)ジェルアートのデザインを決めておく。 (復習)今までの授業の内容を総復習しておく。	90	創造力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力